



## 富士見丘中学校 『学びの教室』

校長 横田和長

杉並区では、共生社会の実現へ向けて、公立学校・子供園を中心に、インクルーシブ教育（障害の有無に関わらず、学校生活を送る生徒たちが可能な限り共に学ぶことで、お互いの多様性を認め合っていく教育）システムの構築を図っています。

また、特別支援教育に関しても、これまでは特別支援学級や特別支援学校で取り組まれている教育という認識もありましたが、現在は生徒の発達に即し、必要な配慮を行いながら全ての学校、学級で取り組むものであるという考え方になっています。

学校で学習する際、発達状況や個々の特性に基づく「困り感」がある通常の学級に在籍する生徒に対して、必要な支援を届けるために、本校でも『学びの教室』が設置されています。学びの教室では、その指導の充実と共に、在籍学級における適応が高まり、学校生活がより充実することを目指しています。

『学びの教室』を導入することにより、利用する生徒は「苦手なことに対して、どのように取り組めばよいか分かった」等、学習での自己肯定感の育成につなげていくことが、特に重要であると考えます。また、周囲の生徒は「それぞれが、自分にとって必要な学習に取り組むことが大切だ」等、お互いの多様性の理解を深めることが大切です。

『学びの教室』では、個別の目標をたて、必要となる支援をしていきます。ここで気を付けたいことは、補習を行う教室ではないということ、さらに不登校状態の生徒のための居場所ではないということです。

通常の学級に在籍しながら、これらの困り感がある生徒の立場に立って、必要な学習に取り組むのが『学びの教室』です。『学びの教室』では、在籍学級とは異なる方法で、個別の課題に合わせた学習に取り組めます。生徒が在籍学級での学習に対し、これまで以上にスムーズに取り組めるように、自立活動の指導をします。

子どもたちは、今後、これまでよりもさらに、一人一人のちがいや、お互いの困り感を理解し合うことで、仲間と共に成長することにチャレンジしていきます。教員は、さまざまな視点から子どもの多様性を理解することを通じて、子どもの見方を広げ、子どものメッセージの受け取り方を考えていくことが求められています。

学校としては、まず教職員に特別支援教育への理解を深める研修を行っています。また今後、生徒たちにも『学びの教室』への理解を深めさせていきます。そこで、保護者の皆様をお願いしたいことは、保護者の立場から、特別支援教室等での支援や配慮が、共に学ぶ仲間として認められるためのきっかけになっているのかを見守っていただきたいと思います。

利用する生徒にとっても、その周囲の生徒にとっても、多くのことを学ぶことができる機会となります。ぜひ、御理解をいただきながら、生徒の成長を見守っていただくと幸いです。よろしくお願ひします。

## 3年生 修学旅行 令和5年6月1日～3日

3年生は、6月1日から2泊3日で、奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。

4月からの準備期間も短く、近畿地方は5月29日頃に梅雨入りし、ちょうど台風2号が近づいており、行程のどこへ影響するのか、学校でも直前まで検討を重ねました。最悪の場合、行きの新幹線が止まったりして車内に閉じ込められることもあり得ましたが、幸運なことに無事に出発することができました。



京都に到着してすぐバスで奈良へ出発し、昼食をとり、東大寺南大門付近で集合写真を撮りました。大仏殿の柱くぐりでは、体が大きくなっているからか、くぐるのにも苦勞していました。体は着々と成長しています。鹿せんべいをあげたりして鹿と戯れて、春日大社、薬師寺と見学しました。薬師寺のご住職の説法は親しみやすく面白い説法で、心に残ったのではないのでしょうか。

純和風の趣のある宿「南禅寺 八千代」は、いかにも京都という感じで風情を感じました。一日目の夕食は懐石料理で、担当の仲居さんたちが入れ替わり立ち替わり給仕をしてくれるという贅沢なものです。生徒にとっても、日本文化の一翼を担う京都を十分に感じられ、よい経験になったと思います。



2日目は京都市内を一日班行動する予定でしたが、天気の状態を検討した結果、行動場所を限定したコースを新しく作成してもらい、少し遅れて出発することにしました。苦渋の決断でしたが、3日目の天気の回復に期待したのです。3日目のタクシー班行動は、2日目に行けなかった場所を組み入れたりしながら無事に終わり、全班集合場所に集まることができました。前日の雨の影響で新幹線が止まり、出発を待つ人が京都駅にはたくさんいました。それでも、ほとんど時刻通りに出発できたのは、かなりラッキーだったと思います。その後、静岡付近では在来線にも抜かれ、自動車にも抜かれるような状況でかなり遅れましたが、無事東京駅に着くことができました。東京駅の新幹線改札内は、新幹線の出発を待つ乗客たちでいっぱい、ただ乗ってきただけの自分たちとは疲労度が違っていたと思います。ここも本当に幸運でした。



無事に帰ってきた修学旅行。宿の方たち、添乗員さん、看護師さん、介助員さん、カメラマンなど、いろいろな人の助けが必要でした。今回の経験を通して、自分一人で活動する限界と、助力の大切さを感じていて欲しいと思います。その気持ちが、個人活動が増えてくる受験期の活動に生きて欲しいと願っています。一人ではできないことも、みんなで乗り越えよう！



### 校庭調査

6月17日(土)に行われた外部委託による金属探知機の校庭調査および釘等の除去作業の結果が杉並区のHPに報告されています。

当日は土曜授業の進路明会・引渡し訓練で御来校の際に御協力いただき、ありがとうございました。

除去数		
釘・ピン	その他	合計
142	14	156



## ■「普段はできないこと」

修学旅行は宿泊行事。普段、一緒に住んでいない人と二泊三日の生活を送る。それがあからこそ学校では発見できない「気づき」が生まれる。

宿舎の生活ではたくさんの気づきがあった。まず最初に、協力は大切だということだ。これだけを聞くと学校生活でも発見できる気づきではないか、と思うだろう。しかし、修学旅行の時の協力は少し違う。

学校での協力とは、個人が個人の作業をしながらもクラスやグループ単位でまとまることを意味する。しかし、修学旅行では班でまとまった動きをするという要素が強い。つまり、全員で同じ作業や行動をすることが多い。後者の方がより全員の協力を必要とすると感じた。その中でも役割というものはある。学校では全員に同じ内容が与えられてそれをこなすことが多いが、宿舎では大きな一つの内容があり、それを協力してこなすということが多い。だからこそ、一人一人の協力というものは大切だと感

じる。分からないことがあれば声かけや助け合いで乗り切る。一つの指示をすると全員が反応して考えてくれたので問題なく、そして楽しく生活できた。

もう一つの気づきは、普段はしない会話の中からお互いの考えを共有し、深められることである。学校での会話は、それぞれが好きなことや趣味、勉強などの会話が多い。修学旅行では京都、奈良についてや一日の中で楽しかったことをたくさん共有できる。だんだんと話していくうちに、この人はこういうところに興味があるのか、と気づいたり、自分との共通点を見つけたりすることができたりした。

このように、修学旅行では様々な「気づき」が生まれた。スキー教室や FSS では発見できなかったこともたくさん見つげられた。いつもとは違う環境で大変なことも多かったが、無事に乗り越えることができたので良かった。学んだことはそのままにせず、学校生活や友達との関わりでも生かしていきたい。

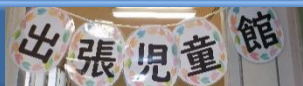
3年 A 組 SY

## 2年生 キャリア教育「テレビ朝日出張授業」 令和5年6月19日



2学年の総合の授業では7月の職場体験に向けてのキャリア教育を行っています。様々な職業を学習する一環で、テレビ局の仕事について学びました。17日(土)では「テレビYouTubeのちがい」について、19日(月)には実際にテレビ朝日広報局所属の吉平将英様をお招きして「テレビ局の仕事」についての出前授業をしていただきました。実際にニュースができる課程や、そこに携わる裏方と言われるスタッフの話、将来社会人になり仕事をするうえで、中学生が現在力をいれておくことなど多義に渡るお話をいただきました。特にドラマ撮影におけるセットに関しては「実際に画面には映らないかもしれないけど、細部にまでこだわること魂がこもる、良い作品ができる。」という話には、職業人としての信念を感じました。

## 高井戸児童館



6月13日(火)15(木)16(金)の3日間、今年も高井戸児童館が富士見丘中にやって来ました。給食の放送と昼休みの宣伝、そしていよいよ放課後。2階の美術室は「児童館」に変身しました。2・3年生を中心に来室、最終日には32人が来て、下校までの時間を各種ゲームで友だちと楽しんでいました。



## 7月の行事予定

月	日	曜日	行	事
7	1	土		
	2	日		
	3	月	全校朝礼 安全指導 職場体験学習始 (2年)	
	4	火		
	5	水	B時程 ③カット	杉教研
	6	木	上級学校訪問 (1年・正装)	
	7	金	避難訓練⑥ 職場体験学習終 (2年)	
	8	土	B時程 セーフティ教室 (薬物乱用防止) ②	評価評定保護者説明会 1050
	9	日		
	10	月	学年朝礼 (2年)	納付金給食費引き落とし日
	11	火	理科教室 (2年)	
	12	水	理科教室 (2年)	職員会議
	13	木	常任委員会 ①カット	
	月	14	金	
15		土		
16		日		
17		月	海の日	
18		火		
19		水		
20		木		
21		金	評議会	
22		土		
23		日		
24		月	生徒朝礼	
25		火	大掃除⑥	
26		水	終業式 (正装) 水泳指導終	
27		木	夏季休業日始 三者面談 パワーアップ教室	
28	金	三者面談 パワーアップ教室		
29	土			
30	日			
31	月	三者面談 パワーアップ教室	杉教研	



昭和 56 年 3 月 18 日に落成した体育館と東館



東館には、プールと特別教室 (4教室) がある

### 中学校プールと小学校プール

6月末から体育科では水泳の授業が始まりました。今年度の水泳授業は1学期のみです。夏休みに現・富士見丘小学校に仮移転を行います。夏の期間、小中2ヶ所のプールを管理することが難しいからです。プールの水深は中学校では0.9~1.4m、小学校では0.8~1.2m程度が目安とされているそうです。

来年度の水泳の授業は小学校のプールで行うこととなります。今年は、中学校プールでの水泳を存分に楽しんでください。